

産救サポートまくらざき【妊婦情報事前登録】



妊婦さんやご家族が少しでも安心して出産を迎えることができるよう、令和7年度から「産救サポートまくらざき」をスタートしました。

この事業は、事前に出産に関する情報を市に登録し、枕崎市消防本部に情報提供することで、緊急時に担当医師等の指示のもと、救急車で医療機関に適切に搬送することができます。



■対象者

- ①枕崎市在住の妊婦(母子健康手帳の交付を受けている者)
- ②枕崎市で里帰り出産を予定している妊婦

登録者インタビュー



さいかち
梶 梨奈さん・澄衣ちゃん

りした時に、事前に登録しておけば、救急車で搬送していただけるので、出産までの期間中、安心して生活できました。

かかりつけの産婦人科で資料をいただいて、この事業を知りました。

家族の勧めで登録してみましたが、わかりやすく簡単でした。

病院までは車で1時間ほどかかるので、緊急時に家族の都合が悪かったり、連絡が取れなかったり

枕崎市子育てサポートセンター(ファミリー・サポート・センター事業)



育児の援助を受けたい方(依頼会員)と行いたい方(提供会員)が、地域の中で助け合いながら子育てをする会員組織・有償のボランティア活動の運用をしています。

どんなときにお願ひできる？

- ①子どもの習い事のところまで送ってほしい
- ②保育園が終わった後に子どもを預かってほしい
- ③保育園まで子どもを迎えに行ってほしい
- ④買い物や冠婚葬祭の時に子どもを預かってほしい

など

利用料金は？

月曜日～土曜日
午前7時～午後7時
※祝日、お盆、年末年始を除く
1時間あたり600円
上記以外は、1時間あたり700円

センター開所時間

月曜日～金曜日
午前9時～午後5時
※土・日、祝日、お盆、年末年始はお休みです。

■センターでは、随時、会員の登録受付を行っています。会員の登録要件は次のとおりです。

【依頼会員】市内在住または勤務の方で、生後3カ月から小学生までの子どもがいる方

【提供会員】市内に在住の方で、自宅で子どもを預かることができる健康で子育て支援に意欲のある20歳以上の方
※センターが実施する講習会を受講することが必要です。



依頼会員 折口結麻さん

お願いでも対応していただけるので、とても助かっています。子どもも提供会員の方というお話をするのが楽しいみたいで、ファミサポを知らない友達にもお勧めしています。

会員さんインタビュー

ファミリー・サポート・センターはインターネットで知りました。現在、私が仕事をしていて、小学生の子どもがひとりで留守番ができないので、学校から以前通っていた保育園の学童まで送ってもらっています。提供会員の方の都合がつけば、急な

私たち家族は転勤族で、枕崎に来たときは単身赴任状態で近くに頼れる人もいなかったのですが、近所の方に助けられながら子育てをすることができました。自分の子育てが終わったら、同じ境遇の方などの手助けをすることで、恩返しができるんじゃないかと思っていたので、会員になりました。預かったことのある子に街で会ったときに、声をかけてもらったり、成長した姿を見るととても嬉しくなります。



提供会員 吉井雅子さん

■問合せ 枕崎市子育てサポートセンター事務局(NPO法人子育てふれあいグループ自然花)
TEL58-1888

特集
枕崎市の子育て支援

各種事業については、「子育て応援まくらざき」をご覧ください。

本市では、子どもを安心して産み育てられるまちを目指して、妊娠・出産、子育てを温かく支えるため、さまざまな取り組みを行っています。

切れない目的一体的な取り組みを進めるために

今年の4月には、「健康・子ども課」を新設し、母子保健を担当する「健康増進係」と児童福祉を担当する「子育てサポート係」を課内に設置しました。健康・子ども課では、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援について、更なる一体的な取り組みを進めていきます。

今回の特集では、今年度新たにスタートした事業を中心に、本市で行っている子育て支援について、利用者の声とともに紹介します。

子どもの年齢や家庭状況などに応じたさまざまなサポートを行えるよう、各事業を実施していますので、お子さんの成長に合わせたサービスをご利用ください。

今年度新たにスタートした事業を中心に、本市で行っている子育て支援について、利用者の声とともに紹介します。